

調査対象

県内全域から18歳以上の県民3,000人を抽出(各市町村の「選挙人名簿」より)

対象者の抽出方法

層化二段無作為抽出法

※行政単位と地域によって、県内をブロックごとに分類し(層化)、各層に調査地点を人口に応じて比例按分し、国勢調査における調査区域及び住民基本台帳を利用して(二段)、各地点ごとに一定数のサンプル抽出を行うもの

調査の方法

郵送法(回答についてはインターネット併用)

調査の期間

令和3年8月20日(金)から9月13日(月)までの25日間

調査票配布数と回収状況

配布数3,000票、有効回答数1,795票(有効回収率59.8%)

最初に、あなたご自身のことについてお尋ねします。**Q.1 性別(1つだけ○印)**

(回答者数 1,795人)

	項目	回答数	回答比率
1	男性	841	46.9%
2	女性	946	52.7%
3	その他	2	0.1%
	無回答	6	0.3%

Q.2 年代(1つだけ○印)

(回答者数 1,795人)

	項目	回答数	回答比率
1	10歳代	24	1.3%
2	20歳代	97	5.4%
3	30歳代	173	9.6%
4	40歳代	265	14.8%
5	50歳代	260	14.5%
6	60歳代	368	20.5%
7	70歳以上	600	33.4%
	無回答	8	0.4%

Q.3 職業(1つだけ○印)

(回答者数 1,795人)

	項目	回答数	回答比率
1	農林業	76	4.2%
2	漁業	4	0.2%
3	商工サービス業自営	100	5.6%
4	事務職	187	10.4%
5	技術職	230	12.8%
6	労務職	212	11.8%
7	管理職	68	3.8%
8	自由業	32	1.8%
9	主婦・主夫	198	11.0%
10	学生	41	2.3%
11	無職	441	24.6%
12	その他	183	10.2%
	無回答	23	1.3%

高知県県民世論調査の結果(速報値)について

Q.4 あなたの属性(1つだけ○印)

(回答者数 1,795人)

	項目	回答数	回答比率
1	世帯主	1,021	56.9%
2	世帯主ではない(世帯員)	768	42.8%
	無回答	6	0.3%

Q.5 婚姻状況(1つだけ○印)

(回答者数 1,795人)

	項目	回答数	回答比率
1	未婚	362	20.2%
2	既婚	1,134	63.2%
3	その他(離別、死別を含む)	287	16.0%
	無回答	12	0.7%

Q.6 子どもの状況(同居・別居に関わらずお答えください。)(当てはまるものすべてに○印)

(回答者数 1,795人)

	項目	回答数	回答比率
1	就学前の子どもがいる	130	7.2%
2	小・中学生の子どもがいる	169	9.4%
3	高校生の子どもがいる	89	5.0%
4	大学生、専門学校生等の子どもがいる	107	6.0%
5	子どもは成人している又は独立している	974	54.3%
6	子どもはいない	476	26.5%
	無回答	30	1.7%

Q.7 世帯の年間収入(税込み)(1つだけ○印)

(回答者数 1,795人)

	項目	回答数	回答比率
1	0～100万円未満	160	8.9%
2	100～200万円未満	324	18.1%
3	200～300万円未満	355	19.8%
4	300～400万円未満	277	15.4%
5	400～600万円未満	297	16.5%
6	600～800万円未満	164	9.1%
7	800～1,000万円未満	82	4.6%
8	1,000万円以上	83	4.6%
	無回答	53	3.0%

Q.8 お住まいの状況(1つだけ○印)

(回答者数 1,795人)

	項目	回答数	回答比率
1	持家	1,459	81.3%
2	借家	318	17.7%
	無回答	18	1.0%

Q.9 お住まいの場所(広域市町村圏)(1つだけ○印)

(回答者数 1,795人)

	項目	回答数	回答比率
1	高知市	811	45.2%
2	安芸広域圏	104	5.8%
3	南国・香美広域圏	267	14.9%
4	嶺北広域圏	31	1.7%
5	仁淀川広域圏	130	7.2%
6	高吾北広域圏	54	3.0%
7	高幡広域圏	141	7.9%
8	幡多広域圏	244	13.6%
	無回答	13	0.7%

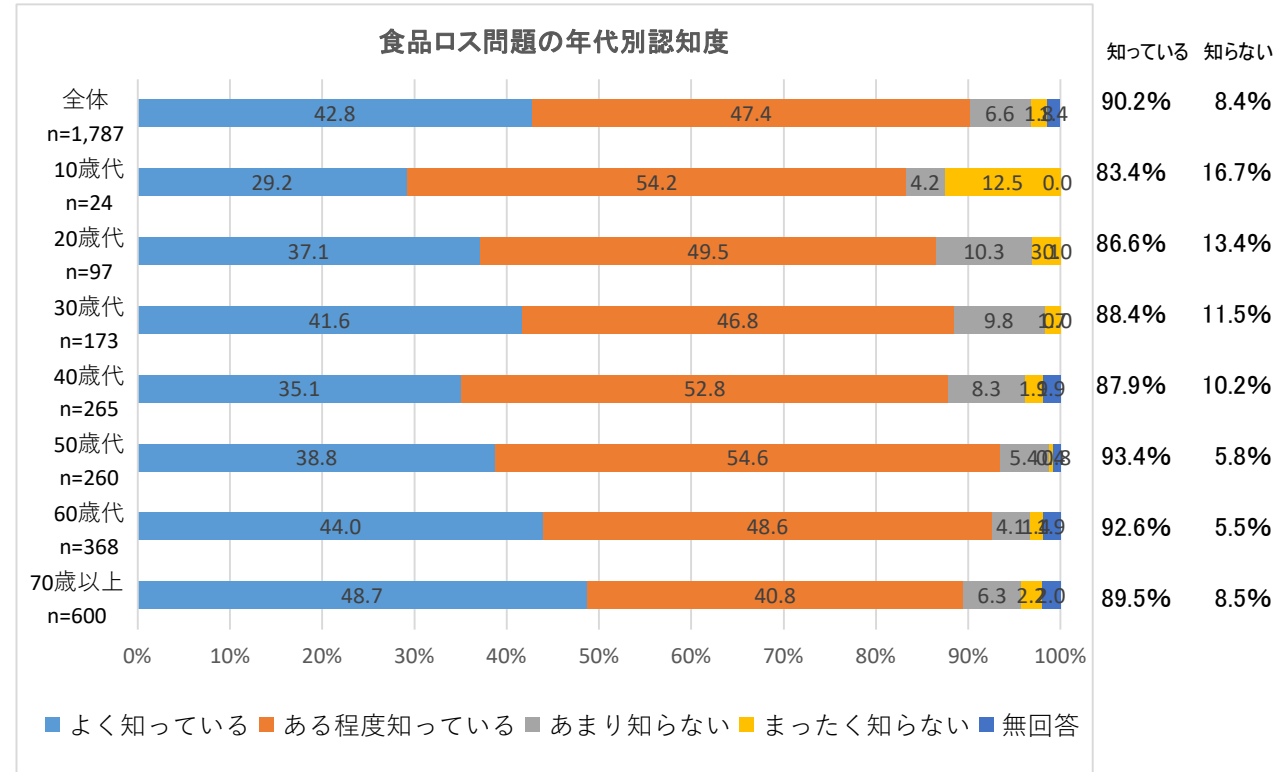
高知県県民世論調査の結果(速報値)について

6. 食品ロス削減について

問24 「食品ロス」が問題となっていることを知っていますか。(1つだけ○印)

(回答者数 1,795人)

項目	回答数	回答比率
1 よく知っている	768	42.8%
2 ある程度知っている	850	47.4%
小計	1,618	90.1%
3 あまり知らない	118	6.6%
4 まったく知らない	33	1.8%
小計	151	8.4%
無回答	26	1.4%



問25 「食品ロス」を減らすため、次の中で、あなたがすでに取り組んでいることはありますか。(当てはまるものすべてに○印)

(回答者数 1,795人)

項目	回答数	回答比率
1 料理を作り過ぎない	897	50.0%
2 残さずに食べる	1,159	64.6%
3 残った料理を別の料理に作り替える(リメイクする)	452	25.2%
4 冷凍保存を活用する	1,103	61.4%
5 日頃から冷蔵庫等の食材の種類・量・期限表示を確認する	667	37.2%
6 「賞味期限」を過ぎてもすぐに捨てるのではなく、自分で食べられるか判断する	1,101	61.3%
7 小分け商品、少量パック商品、バラ売り等食べきれる量を購入する	573	31.9%
8 商品棚の手前に並ぶ期限の近い商品を購入する	183	10.2%
9 期限間近による値引き商品やポイント還元の商品を率先して選ぶ	652	36.3%
10 飲食店等で注文し過ぎない	529	29.5%
11 外食時には、小盛りメニュー等希望に沿った量で料理を提供する店舗を選ぶ	99	5.5%
12 食べない食品や利用しない食材等をフードバンクや子ども食堂等に寄付をする	31	1.7%
13 その他	36	2.0%
14 取り組んでいることはない	38	2.1%
無回答	20	1.1%

【参考】消費者庁 調査結果(消費者の意識に関する調査—食品ロスの認知度と取組状況等に関する調査—)

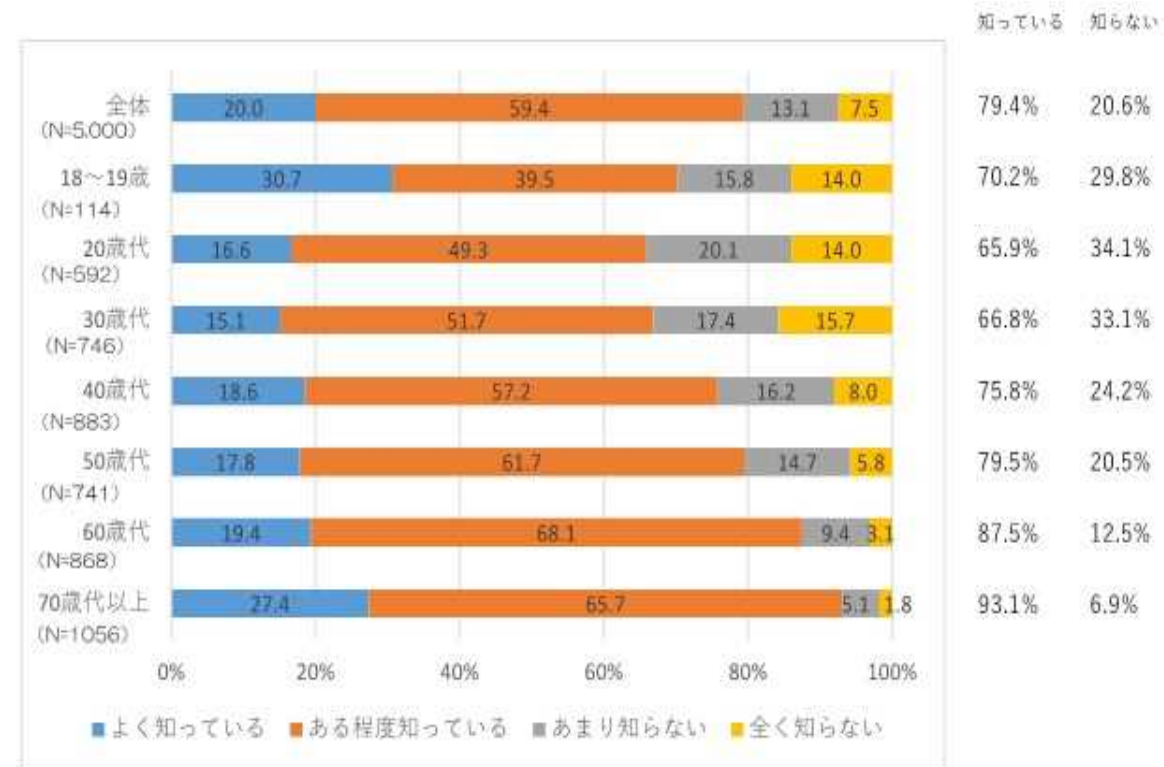
資料3

1 食品ロス問題の認知度

(回答者数 R2年度 N=5,000、R元年度までN=3,000)

R2年度	R元年度	H30年度	H29年度	H28年度
20.0%	23.7%	19.3%	16.9%	15.5%
59.4%	56.5%	55.2%	56.6%	50.0%
79.4%	80.2%	74.5%	73.5%	65.5%
13.1%	12.4%	14.5%	18.5%	20.5%
7.5%	7.4%	11.0%	8.1%	14.1%
20.6%	19.8%	25.5%	26.6%	34.6%

R2年度 食品ロス問題の年代別認知度



2 食品ロスを減らすための取組

R2年度	R元年度	H30年度	H29年度	H28年度
41.7% ④	40.3% ④	41.5% ③	43.6% ④	44.9% ③
69.5% ①	67.4% ①	60.7% ①	69.7% ①	64.7% ①
26.5%	26.7%	28.3%	32.2%	34.5% ⑤
46.4% ②	44.5% ②	43.5% ②	50.8% ③	45.8% ②
27.6% ⑤	27.7%	27.8%	33.8% ⑤	32.0%
44.1% ③	42.1% ③	41.1% ④	51.3% ②	44.1% ④
22.9%	23.2%	24.7%	28.4%	27.2%
7.5%	8.8%			
22.9%				
26.7%	28.4% ⑤	29.1% ⑤	28.2%	22.6%
5.6%	7.4%			
0.5%	0.9%	2.1%	1.4%	0.4%
10.3%	11.4%	15.0%	8.3%	13.7%

高知県県民世論調査の結果(速報値)について

〇クロス集計

問24で食品ロス問題を「知っている」「よく知っている」「ある程度知っている」の合計と回答したもの(1,618人)のうち、問25で食品ロス削減に取り組んでいる(項目1~13のいずれかを選択)数

(回答者数 1,618人)

項目	回答数	回答比率
1~13	1,592	98.4%
14 取り組んでいることはない	20	1.2%
無回答	6	0.4%

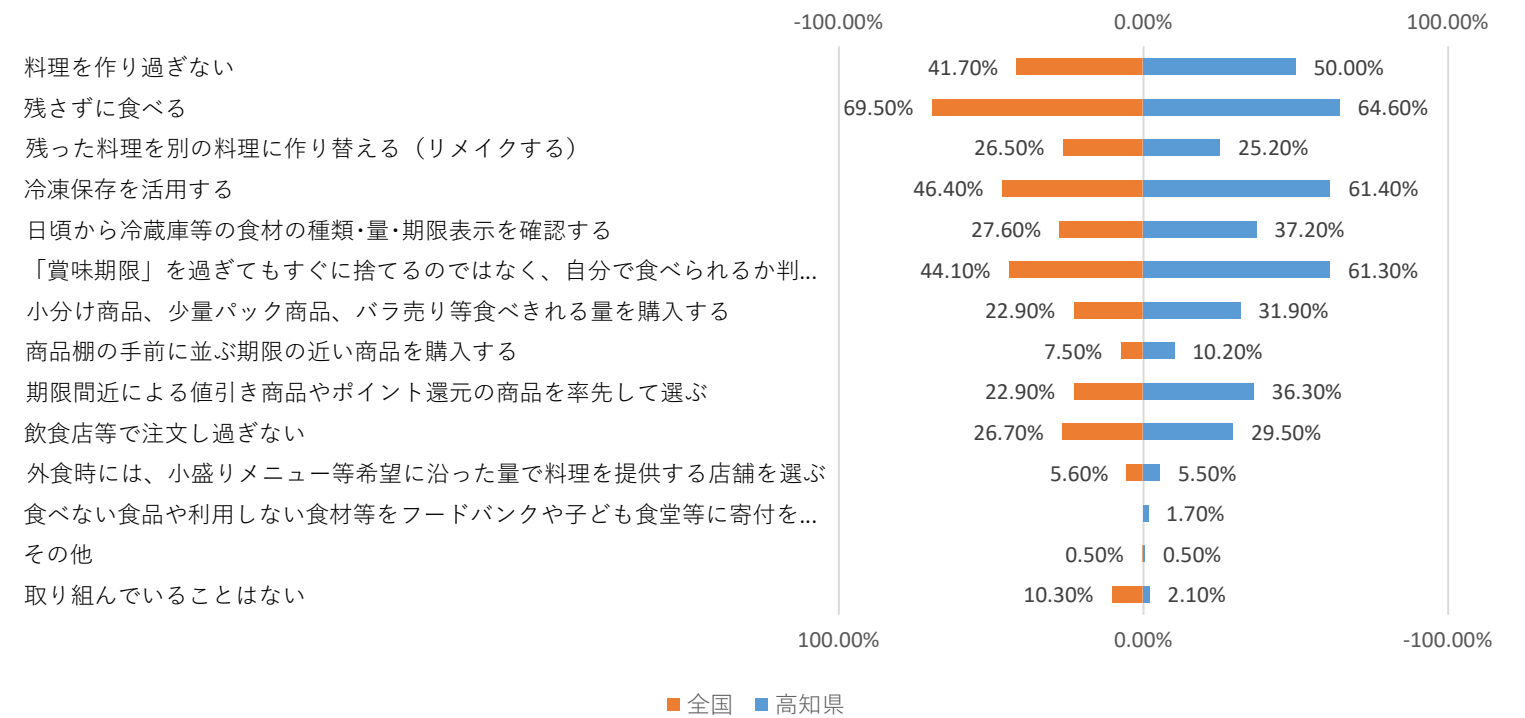
食品ロス問題を認知し、その削減に取り組んでいる県民の割合(全回答者数に占める aの割合)
1,592人 / 1,795人 88.7%

問26 食生活の中で「もったいない」を意識したことはありますか。(当てはまるものすべてに〇印)

(回答者数 1,795人)

項目	回答数	回答比率
1 自分又は自分の家族等が食べ残したのを見たとき	790	44.0%
2 レストラン等で他人の食べ残したのを見たとき	671	37.4%
3 期限切れ等で食べずに捨ててしまうとき	1,196	66.6%
4 ごみ(特に生ごみ)を捨てる時	372	20.7%
5 食品廃棄に関する問題(恵方巻の廃棄等)のニュース(記事)を見たとき	1,111	61.9%
6 その他	28	1.6%
7 意識したことはない	44	2.5%
無回答	28	1.6%

実施している食品ロス削減の取組



全国(R2年度)と高知県(R3年度)の回答比率の比較

R2年度	R元年度	H30年度	H29年度	H28年度
76.6%	76.5%	71.0%	71.8%	62.4%

3 食生活の中で「もったいない」を意識した場面

R元年度	H30年度	H29年度	H28年度
37.5%	37.5% ③	37.8% ③	39.4% ③
49.2% ②	48.7% ②	50.3% ②	46.4% ②
53.0% ①	55.7% ①	56.2% ①	54.6% ①
19.4%	21.5%	17.2%	20.7%
45.5% ③			
0.7%	4.6%	2.7%	1.1%
11.7%	13.9%	10.0%	16.7%

高知県県民世論調査の結果(速報値)について

問27 「食品ロス」を減らすために、今後どのように取り組もうと思いますか。(1つだけ○印)

(回答者数 1,795人)

項目	回答数	回答比率
1 積極的に取り組んでいきたい	857	47.7%
2 気が付いたときに取り組んでいきたい	843	47.0%
小計	1,700	94.7%
3 取り組まない	51	2.8%
無回答	44	2.5%

副問1(問27で「1」もしくは「2」を選んだ方のみお答えください。)

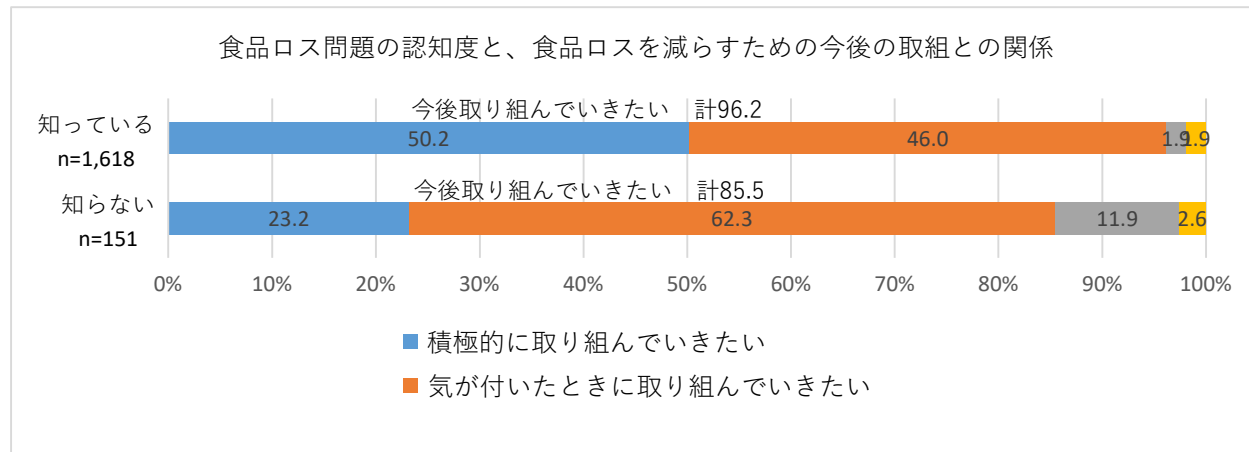
「食品ロス」を減らすため、次の中で、まだ取り組んでいないが、今後取り組んでいきたいと思うことは何ですか。(3つまで○印)

(回答者数 1,700人)

項目	回答数	回答比率
1 料理を作り過ぎない	658	38.7%
2 残さずに食べる	543	31.9%
3 残った料理を別の料理に作り替える(リメイクする)	318	18.7%
4 冷凍保存を活用する	537	31.6%
5 日頃から冷蔵庫等の食材の種類・量・期限表示を確認する	457	26.9%
6 「賞味期限」を過ぎてもすぐに捨てるのではなく、自分で食べられるか判断する	369	21.7%
7 小分け商品、少量パック商品、バラ売り等食べきれる量を購入する	259	15.2%
8 商品棚の手前に並ぶ期限の近い商品を購入する	229	13.5%
9 期限間近による値引き商品やポイント還元の商品を率先して選ぶ	220	12.9%
10 飲食店等で注文し過ぎない	222	13.1%
11 外食時には、小盛りメニュー等希望に沿った量で料理を提供する店舗を選ぶ	98	5.8%
12 食べない食品や利用しない食材等をフードバンクや子ども食堂等に寄付をする	172	10.1%
13 その他	39	2.3%
無回答	26	1.5%

〇クロス集計

問24の回答による食品ロス問題の認知度と、問27の回答による食品ロス削減のための今後の取組意向との関係を集計



4 食品ロスを減らすための今後の取組意向

R元年度	H30年度	H29年度
34.0%	36.5%	58.3%
54.4%	52.5%	35.1%
88.4%	89.0%	93.4%
11.6%	11.0%	6.6%